

◎地域づくり塾 卒塾生のその後

地域づくり塾は今回で4期生が卒業しました。これまで卒塾生は、「The井戸端会議」という団体を結成し、講演を活用して住民が継続した交流を図れるようにイベントを開催したり、広報人材育成プロジェクト実行委員会を結成し、地域情報の発信に携わる人材を育成する講座を開催するなど、地域で活躍しています。

卒塾生は、現在も月に1度卒業生同士で情報交換や、地域の課題を考える交流会を開催しています。

モデル地区自治会長のコメント

嘉数区自治会 伊波稔会長



受講生の皆さま、地域づくり塾お疲れ様でした。提案いただいた企画は、自治会としても検討しながら、実現できるように頑張っていきたいと考えています。皆さんも地域コーディネーターとして、協力いただければと思っています。

～塾卒塾生の声～

高元大貴さん(嘉数区青年会)

嘉数区民も、市内外の方も、みんなが嘉数区のことを調べて、考えて、意見を出してくれたのがうれしいです。地域に戻って、さらに話し合っ、嘉数を発展させ、今後のために何ができるのかを考えていきたいです。

城間浩さん(嘉数区子ども育成会)

塾に参加させていただいて、宜野湾にポテンシャルがある人がこんなにたくさんいるということに気づきました。すごく楽しく取り組むことができました。これが終わりではなく、持ち帰って嘉数のこと、地域のことに取り組んでいきたいです。

地域コーディネーター養成講座

「ぎのわん地域づくり塾」

in 嘉数区

主催：宜野湾市／市教育委員会／宜野湾市社会福祉協議会
協力：嘉数区自治会 共催：沖縄国際大学／琉球大学
運営：特定非営利活動法人まちなか研究所わくわく

地域づくりに関心のある市内外の18歳以上の方を対象に、令和元年7月6日(土)～10月5日(土)の日程でぎのわん地域づくり塾が開催されました。全7回にわたる講座の様子を紹介します。

～ぎのわん地域づくり塾とは～

これからの社会では、様々な分野で「一つの組織、団体では対応できない課題」が増えていきます。地域課題を共有し、互いに得意とすることを持ち寄り、一緒に取り組むことで、課題解決を進める「協働による地域づくり」が求められています。

ぎのわん地域づくり塾は、地域内外の多様な人や組織、力、資源をつなぎ合せて、解決の動きをつくりだす、コーディネーターを育成することを目的に、平成28年度から開始し、第四期は嘉数区で開催しました。



塾生からの提案

嘉数高台公園の活用

嘉数高台公園を平和学習の場として、さらに有意義に活用するために、QRコードによる案内板を設置することを提案した。

嘉数高台公園の活用と平和の語り部の継承

嘉数区民向けの平和学習と、語り部の継承のため、ラジオ体操と平和学習を合わせたイベントを提案した。地元愛をはぐくみ、語り部の担い手育成につなげる。

ジュニア・エイサー隊結成！

子ども会を卒業して、青年会に入るまでの受け皿がないため、中学生を中心とした団体(ジュニア・エイサー隊)を作ることを提案した。

子どもの居場所をつくろう！！

放課後に子どもたちの居場所がないことを課題と設定し、学習支援や遊び、ゆんたくができる子どもの居場所を提案した。

e-スポーツを通した嘉数公民館のサロン化！

公民館をサロンのような世代間交流の場とするためe-スポーツを活用することを提案した。専門委員会を設立して継続的な活動を目指す。



◎地域づくり塾のプログラム

ぎのわん地域づくり塾では、講義、フィールドワーク、ゼミを通じて、モデル地区(宜野湾市嘉数区)の地域課題をとらえ、解決のための企画提案を行いました。

令和元年10月5日(土)

第7回講座
嘉数区に向けた最終発表

嘉数区の皆さまに向けて各チームの企画を発表しました。



令和元年9月29日(日)

第6回講座
企画づくりと「中間発表」

嘉数区の課題解決に向けた企画づくりを各チームで進めました。



令和元年9月1日(日)

第5回講座
フィールドワーク

自治会、ていがね会、青年会、子ども育成会、老人会、民生委員、公園指定管理者をお呼びして、インタビューさせていただき、プレ発表を行いました。その後、森の子児童センターの実践から、コーディネーターの視点を学びました。



令和元年8月28日(水)

第4回講座
「企画」の立て方とファシリテーション

地域づくりのプロセスを推進していく中で基礎となるファシリテーションと企画の立て方について学びました。



令和元年8月17日(土)

第3回講座
フィールドワーク
～まちあるき～

フィールドワークで得たい情報を各チームで話し合い、その後、実際に嘉数区のまちあるきを行いました。最後に、嘉数区を歩いて得た情報を発表し、全体で共有しました。



令和元年8月3日(土)

第2回講座
地域づくり実践の現場から学ぶ

塾生同士の自己紹介や、嘉数区の歴史や特徴、現在の地域活動、地域課題のお話しをお聞きました。



令和元年7月6日(土)

第1回講座
足元の資源を生かした「地域経営」

浦添市港川自治会の銘苅氏、しかたに自然案内の鹿谷氏より、港川自治会の取り組みと、里浜の保全活動の取り組みを報告いただき、その後、当塾アドバイザーの櫻井先生を交えて、これからの地域経営とコーディネーターの役割について考えました。



詳しくは『令和元年度ぎのわん地域づくり塾』を検索

